

(様式4)

団体等名(○○地区子ども会)

令和7年度地域の民間団体と連携したアウトドア教育推進
のためのチャレンジモデル事業
事業実施計算書

	費目	金額	積算の基礎
委託 対象 経費	報償費	10,000	(7/○)○○講師謝金10,000円×1回
	旅費	18,000	○○講師交通費(7/○ JR・バス) 17,000円(△駅～□駅、往復) 1,000円(□駅～◇バス停、往復)
	需用費	45,000	チラシ作成費 3円/枚×5,000枚
		5,000	名札代 100円/個×50個
	役務費	15,000	チラシ郵送代 500円×30箇所
	使用料・賃借料	7,000	○○公民館使用料(6/○)7,000円
	小計	100,000	
その 他の 経費	需用費	30,000	参加者 材料・食糧費
	小計	30,000	
合計		130,000	

記入例

- ①報償費…謝金
②旅費…交通費、宿泊費
③需用費…活動に必要な材料費、消耗品費、印刷費など
④役務費…保険料、電話代、郵送代など
⑤使用料・賃借料…県の青少年教育施設以外の施設使用料、
機器のリース料、バス借上げ代など
⑥その他…①～⑤にあてはまらないもの

- ・報償費は、日付、役職、単価等を記載してください。
・旅費の内訳は、日付、役職、交通手段、単価、距離等を記載してください。
・需用費の内訳は、品名、単価、個数等を記載してください。
※材料等で品目が多くなる場合は、主なものを記載してください。
・熱中症対策として用意する経口補水液などは需用費扱いとする。
・使用料・賃借料の内訳は、日付、借用場所、借用物品の名前を記載してください。
※県の青少年教育施設の使用料は免除されます。

- 県で負担すべきでないものは認められません。
【例】
・参加者の交通費(自家用車の燃料費、タクシー代)
・参加者の食糧費(お弁当代など)
※野外カレーづくりなどに必要な材料費は需用費として認めます。
・利用する施設用の消耗品(電球やカーペットなど、事業終了後も借りた施設に残るものなど)

(様式5)

団体等名(〇〇地区子ども会)

記入例

令和7年度地域の民間団体と連携したアウトドア教育推進
のためのチャレンジモデル事業
収 支 予 算 書

収 入

単位: 円

款	項	目		金 額	備 考
県支出金	県委託金	委託費		100,000	
				30,000	参加費
合 計				130,000	

支 出

単位: 円

款	項	目	節	金 額	備 考
			報 償 費	10,000	
			旅 費	18,000	
			需 用 費	50,000	
			役 務 費	15,000	
			使用料及 び 賃 借 料	7,000	
			そ の 他	30,000	参加者食糧費
合 計				130,000	

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和〇年〇月〇日

団体等名 〇〇地区子ども会

代表者 職・氏名

会長 〇〇 〇〇

※印は不要です。